平成 25 年１月 11 日

各　位

会 社 名　株式会社サマンサタバサジャパンリミテッド
代 表 者　代表取締役社長　寺 田　和 正
（コード番号 7829：東証マザーズ）
問合せ先　常務取締役　菅 原　隆 司
（電話　03-5412-8193）

特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年２月期第３四半期において、下記の通り特別損失が発生いたします。その概要をお知らせするとともに、平成 24 年 10 月 12 日付で公表しました平成 25 年２月期通期（平成 24 年３月１日から平成 25 年２月 28 日）連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

１．特別損失の発生および内容について

当社は、平成 25 年２月期第３四半期において、中長期的な成長戦略の実現に向け、経営資源の最適配分を図る事業構造改革を行いました。具体的に低採算の事業、ブランド及び店舗の整理等を実施した結果、ブランド整理損及び固定資産除却損として７億 97 百万円を計上することとなりました。

２．平成 25 年２月期通期 連結業績予想数値の修正（平成 24 年３月１日～平成 25 年２月 28 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,700	1,550	1,470	600	3,399.82
今回発表予想(B)	27,000	1,000	900	△550	△3,116.50
増減額(B－A)	△1,700	△550	△570	△1,150	
増減率(%)	△5.9	△35.5	△38.8	―	
(参考)前期連結実績（平成 24 年２月期通期）	31,857	1,425	1,376	652	3,695.73

３．修正の理由

当社は、上記１に記載のとおり、平成 25 年２月期第３四半期において、中長期的な成長戦略の実現に向けた事業構造改革を行い、低採算の事業、ブランド及び店舗の整理等を実施しました。

その結果、売上高につきましては、この事業構造改革の影響を一時的に受けたため、前回の連結業績予想数値を若干下回る見通しとなりました。

また、営業利益及び経常利益につきましても、売上原価及び販売費及び一般管理費が事業構造改革の影響により一時的に増加する結果となり、前回の連結業績予想数値を下回る見通しとなりました。

さらに、当期純利益につきましても、上記１のブランド整理損及び固定資産除却損の特別損失の発生により当期純損失となる見込みであり、前回の連結業績予想数値を下回る見通しとなりました。

なお、今回の業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

（注）本資料に記載されている業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において得られた入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以　上